

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成24年4月3日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室の発足について
2. 小和田 恆氏 来学 特別講演と県民の集い
3. 山形大学入学式を挙ります。
4. シンポジウム「井上ひさしの宇宙」
5. 山形大学発ベンチャー 設立

有機EL植物工場、常温乾燥機の研究開発、製造販売会社

(参 考)

- 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成24年4月17日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成24年4月3日
山形大学

新しい監事が就任

- ^{たかはし}高橋 ^{ひろし}博（前任）
任期満了のため退任



- ^{さいとう}齋藤 ^{りょういち}亮一（新任）

経歴

平成11年	4月	健康福祉部公立置賜総合病院等整備推進課長
平成12年	11月	健康福祉部部付主幹（置賜広域病院組合派遣）
平成13年	4月	健康福祉部病院局県立病院経営課長
平成14年	4月	総務部人事課長
平成16年	4月	農林水産部次長
平成17年	4月	土木部次長
平成18年	4月	人事委員会事務局長
平成20年	7月	庄内総合支庁長
平成22年	4月	農林水産部長
平成23年	3月	山形県職員退職
平成23年	4月	財団法人山形県建設技術センター副理事長 （現職）

※ 任期：平成24年4月1日～平成26年3月31日

（お問い合わせ）
山形大学総務部総務課
（TEL）023-628-4006

平成24年4月3日
山形大学

『山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室』発足！

重粒子線による最先端がん治療施設の附属病院への設置を目指します。

◇ 山形大学は、平成24年4月1日『山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室』を設立しました。

○室長

・嘉山 孝正 学長特別補佐
大学院医学系研究科 生命環境医科学専攻 臨床的機能再生部
門脳神経外科学講座 教授

○兼任教員

・根本 建二 附属病院 がん臨床センター長 教授
・小嶋 典夫 東北創生研究所 教授

○その他の職員

・河野 和利 企画部課長
・金生 周篤 渉外部副課長 ほか

(お問い合わせ)

山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室 河野
(TEL) 023-628-5404

山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室要項

(平成24年4月1日)

(設置)

第1条 山形大学に、重粒子線による最先端がん治療施設の設置準備を行うため、山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室(以下「設置準備室」という。)を置く。

(業務)

第2条 設置準備室は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 重粒子線がん治療施設の設置に係る企画・立案に関すること。
- (2) その他重粒子線がん治療施設を設置するために必要な業務に関すること。

(職員)

第3条 設置準備室に、次の職員を置く。

- (1) 室長
- (2) 兼任教員
- (3) その他の職員

(室長)

第4条 室長は、本学の専任の教授の中から、学長が任命する。

- 2 室長は、設置準備室の業務を総括する。
- 3 室長の任期は2年とし、再任を妨げない。

(兼任教員)

第5条 兼任教員は、設置準備室の専門的な業務を処理する。

- 2 兼任教員は、本学の教員の中から、当該教員が所属する部局の長の了解を得た上で、学長が任命する。
- 3 兼任教員の任期は2年とし、再任を妨げない。

(その他)

第6条 この要項は、平成26年3月31日まで効力を有し、時限到来時において設置準備室の設置意義等について見直すものとする。

附 則

この要項は、平成24年4月1日から施行する。

平成24年4月3日
山形大学

小和田 恆氏 来学 特別講演と県民の集い

小和田 恆氏を招き、新入生に向けた特別講演と「山形大学 安達峰一郎研究プロジェクト」の成功を目指す県民の集いを開催します。

☆特別講演

日時:平成24年4月5日(木) 11:15~11:45

会場:山形県体育館(山形市霞城町1-2)

テーマ:「これからの世界を担う若い人たちへ」

国際司法裁判所判事(前所長) 小和田 恆氏

☆「山形大学 安達峰一郎研究プロジェクト」の成功を目指す県民の集い

日時:平成24年4月5日(木) 12:30~14:00

会場:山形グランドホテル 2階「サンリヴァ」(山形市本町1-7-42)

◇山形大学では、昭和初期にオランダのハーグにある常設国際司法裁判所の所長を務め、世界平和への献身的な働きから「世界の良心」と言われた山形県出身の世界的な偉人安達峰一郎博士について、調査研究を行っています。

◇この度、国際司法裁判所判事(前所長)である小和田 恆氏から、「山形大学安達峰一郎研究プロジェクト」に対し、総括的立場からご指導をいただくことになりました。

◇来たる4月5日(木)に挙げる、平成24年度山形大学入学式においては、新入生に向けて「これからの世界を担う若い人たちへ」をテーマに特別講演を賜ります。

◇安達峰一郎博士は山形県のみならず、日本が誇るべき、まさに「世界的偉人」です。その偉人の足跡を山形県の皆様に広く紹介するために、「山形大学 安達峰一郎研究プロジェクト」の成功を目指す県民の集いを開催いたします。

◇当日は、山形県知事、山辺町町長(安達峰一郎顕彰会会長)、山形県商工会議所連合会会長をはじめ、県議会議員、首長、経済界等から約110名の方々の出席を予定しています。

◇また、東京の安達峰一郎記念財団からは、大変貴重な安達峰一郎博士が常設国際司法裁判所の法廷で着用したガウン及び勲章を東京から持参していただき、展示する予定です。

(お問い合わせ)

山形大学総務部総務課

(TEL) 023-628-4004

平成24年4月3日
山形大学

山形大学入学式を挙行します。

☆平成24年度山形大学入学式

日時：平成24年4月5日（木）10：30開式

会場：山形県体育館（山形市霞城町1-2）

式次第：

- 平成22年3月に創立60周年を記念して制定した「山形大学大学歌」 斉唱
- 学長告辞、新入学生宣誓
- YU Do Best奨学生証書授与、奨学生代表挨拶
- 特別講演「これからの世界を担う若い人たちへ」〔詳しくは、別紙をご覧ください。〕
国際司法裁判所判事（前所長） 小和田 恆 氏

※ 式終了後、全入学生を対象とした、小山理事・副学長、富樫保健管理センター所長、先輩学生などによるオリエンテーションと学生サークルによる花笠踊りなどを披露します。

式当日の取材に際しては、壇上での撮影は差し支えありませんが、式進行の妨げとなるような行為は慎んでいただき、円滑な進行にご協力をお願いいたします。

また、学長告辞については、当日に配布いたしますが、式終了後に公表願います。

なお、各附属学校（幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校）の入学（園）式につきましても、併せてお知らせいたします。

附属学校	日時	開式時刻	会場	問い合わせ先
附属幼稚園	平成24年4月11日(水)	午前10時00分～	附属幼稚園遊戯室	023-641-4446
附属小学校	平成24年4月9日(月)	午前9時30分～	附属小学校体育館	023-641-4443
附属中学校	平成24年4月9日(月)	午後1時30分～	附属中学校体育館	023-641-4440
附属特別支援学校	平成24年4月12日(木)	午前10時30分～	附属特別支援学校体育館	023-631-0918

（お問い合わせ）
山形大学総務部総務課
（TEL）023-628-4006

平成24年4月3日
山形大学

シンポジウム「井上ひさしの宇宙」

特別プロジェクト「井上ひさしの東北」では、さまざまな角度から井上ひさしさんの「宇宙」に皆様をご案内します。

日時:平成24年4月7日(土)13:30~15:45

会場:シベールアリーナ(山形市蔵王松ヶ丘2-1-3)

聴講料:無料

パネリスト: 熊谷真一(くまがい しんいち) 弦 地域文化支援財団 代表理事
阿部宏慈(あべ こうじ) 山形大学人文学部 教授
森岡卓司(もりおか たかし) 山形大学人文学部 准教授
山本陽史(やまもと はるふみ) 山形大学基盤教育院 教授

◇平成22年4月、山形県川西町出身の作家・劇作家井上ひさしさんが惜しまれつつ世を去りました。井上ひさしさんの残した精神的遺産は宇宙的広がりをもって、いま東北の地を静かに深く包み込んでいます。

◇井上ひさしさんは東北を主題にした作品を数多く執筆し、川西町や仙台市などを拠点に東北の地で多彩な活動を行い、山形そして東北をこよなく愛し、日本の、世界の中の東北のあり方を世に問い続けました。

◇山形大学では、井上ひさしさんの膨大な作品群や偉大な活動をさまざまの角度から取り上げ、東北への思いを明らかにし、そこから東北に生きていく私たちの指針を得たい、そんな思いをもって、特別プロジェクト「井上ひさしの東北」を実施しています。

※「遅筆堂文庫山形館」「シベールアリーナ」は、井上ひさしさんの蔵書約30000冊を収める図書館と、体育館や劇場ホールとして使用される複合施設です。公益財団法人 弦 地域文化支援財団が運営しています。

(お問い合わせ)

基盤教育院 教授 山本 陽史

(TEL) 090-6132-1198

E-mail:yamaharu@yz.yamagata-u.ac.jp

山形大学公開講座



シンポジウム「井上ひさしの宇宙」

井上ひさしさんの残した精神的遺産は宇宙的広がりをもって、いま東北の地を静かに深く包み込んでいます。

このシンポジウムではさまざまな角度から井上ひさしさんの「宇宙」に皆様をご案内します。

日時: 2012年4月7日(土) 13:30~15:45

会場: シベールアリーナ

聴講料: 無料 先着順

パネリスト:

熊谷眞一 弦 地域文化支援財団 代表理事

阿部宏慈 山形大学 人文学部教授

森岡卓司 山形大学 人文学部准教授

山本陽史 山形大学 基盤教育院教授

お問合せ・お申込み:

弦 地域文化支援財団

電話

023-689-1166

ファックス

023-689-1167

Eメール

chihitsudo@gen.or.jp





平成24年4月3日
山形大学

山形大学発ベンチャー 設立

有機EL植物工場、常温乾燥機の研究開発、製造販売会社

山形大学の有機エレクトロニクス、流体力学の技術力及び地元企業の職人技を結集し農業の六次産業化のため、食品を製造・販売することを目的に設立。

- ◇城戸淳二山形大学教授、鹿野一郎准教授、嶋貫昭一（有）サント電業社長は4月2日、有機EL光源を用いる植物工場、常温乾燥技術を用いた食品加工の研究開発および乾燥機の製造販売会社「ナチュラルプロセスファクトリー株式会社」を設立しました。新会社はまず、常温乾燥機及び常温乾燥技術を用いた食品の製造販売を計画しています。
- ◇具体的には、有機ELなどの人工光源を用い、光ダクトや将来的には太陽電池を用いて太陽光をも利用し、さらに流体力学的に計算された工場内の環境を均一に保つ技術を駆使して徹底的に省エネ化された植物工場を設計、開発し、販売します。その際、県内企業より部品を調達、さらに県内企業にて加工、組み立てを行い県内企業のものづくり技術を最大限利用します。
- ◇また、常温乾燥機はすでに小型、中型機はサント電業での販売実績もあり、さらに大型化、大量生産型の開発を行い工場設計までを行います。常温乾燥機の商品化は、山形大学との共同研究の成果であり、嶋貫サント電業社長が山形大学大学院ものづくり技術経営学専攻で学び、事業化に成功したものです。

☆新会社の概要

社名	: ナチュラルプロセスファクトリー株式会社
事業内容	: 有機EL植物工場、常温乾燥機の研究開発、製造販売会社
資本金	: 300万円
出資者及び出資比率	: 城戸淳二（33.3%）、鹿野一郎（33.3%）、嶋貫昭一（33.3%）
代表取締役社長	: 城戸淳二（山形大学教授）
本社所在地	: 山形県米沢市窪田町矢野目 2546 番地
従業員数	: 5人

※山形県や東北経済産業局、(独)科学技術振興財団、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構の支援も受ける予定。

(お問い合わせ)

ナチュラルプロセスファクトリー株式会社
(TEL) 0238-37-4977

Natural
Process
Factory

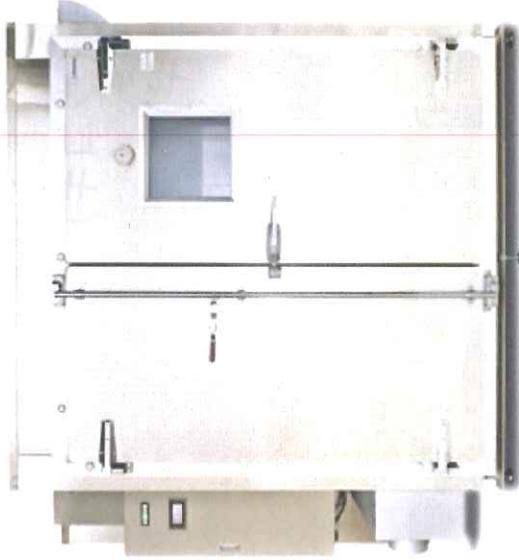
代表取締役 城戸淳二

常温乾燥機

乾燥機：サント電業・山形大学共同開発

理工学研究科

機械システム工学分野
鹿野一郎



乾燥機外観



乾燥機内部

技術的課題：

1. 一様に乾燥しない
2. 歩留りが悪い
3. 電気代が高い
4. 雑菌の繁殖

ランダム気流：



(特開2006-132855) (特開2006-284050)

循環流：



(特願2006-255277)

除湿機の排熱利用・光触媒

開発項目

常温乾燥プロセス開発

- ・大量生産対応大型化
- ・無加熱素材殺菌装置の開発
- ・無酸化乾燥装置の開発

常温乾燥食材応用食品の開発

- ・健康食品の共同開発
- ・デザートとの共同開発

化粧品原料の開発

- ・開発（乾燥バラなど）

有機EL光源の実用化、事業化



有機ELパネル製造新会社 2008年5月設立

Lumiotech



Lumiotech



Lumiotech

2011年1月から出荷
60,000枚/年



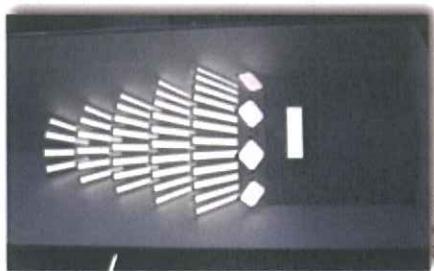
Organic Lighting Corporation



OC-101



EL-Horizontal



EL-10wer

プレス通知資料（概要）

平成24年4月3日
山形大学

1. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント
当日の取材をよろしくお願いたします。

○有機エレクトロニクス研究センター『第1回 国際シンポジウム』

日時:平成24年5月11日(金) 11:00~17:50

場所:東京・竹橋「学術総合センター」(東京都千代田区一ツ橋 2-1-2)

参加費:一般 3,000円/学生 1,000円

[詳しくは、別添の資料をご覧ください。]

問い合わせ:山形大学工学部 研究プロジェクト支援室
(TEL)0238-26-3590

第1回 国際シンポジウム

世界をリードする有機エレクトロニクス研究者の方々に最先端の研究状況を発表していただくと共に、山形大学における有機エレクトロニクス研究の取り組みを紹介致します。企業・大学・研究所から最新の進展に関するポスターセッション・試作品・製品展示もあわせて行います。活発な情報交換・交流・議論により、さらなる有機エレクトロニクス分野の基礎・応用・産業化を進めます。多くの皆様の参加をお待ちしております。

日時 **平成24年5月11日(金)** 11:00~17:50

会場 **東京・竹橋「学術総合センター」**
〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

参加費 **一般3,000円 / 学生1,000円**

シンポジウムプログラム

- 10:30~ 受付開始
- 11:00~13:00 ポスター展示 (軽食あり)
- 13:00~13:05 開会挨拶
山形大学長 **結城 章夫**
- 13:05~13:15 来賓祝辞
独立行政法人 科学技術振興機構 理事長 **中村 道治氏**
- 13:15~13:30 **有機エレクトロニクス山形 最近の進展**
山形大学 有機エレクトロニクス研究センター長 **大場 好弘**

13:30~14:15 基調講演
"Future Technologies Enabled by New Materials and Creative New Ideas"
 カリフォルニア大学サンタバーバラ校 教授
A.J.ヒーガー氏(ノーベル化学賞受賞者)

14:15~14:45 特別講演
"Progress in Organic Heterojunction Devices"
 ロチェスター大学 教授 / 山形大学 連携卓越研究教授 **C.W.タン氏**

14:45~15:15 休憩・ポスター展示

15:15~15:45 特別講演
"Achieving High Performance Organic Tandem Solar Cells"
 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 教授 / 山形大学 連携卓越研究教授
Y.ヤン氏

15:45~16:15 招待講演
"Recent Progress in Small-Molecule Organic Solar Cells"
 ドレスデン工科大学 教授 **K.レオ氏**

16:15~17:45 研究講演
"N-type Organic Semiconductors for Optoelectronics"
 山形大学 特別連携卓越研究教授 **N.S.サリチフチ氏**
"Organic Thin-Film Transistors for Flexible and Printed Electronics"
 山形大学 卓越研究教授 時任 静士氏

"Organic LED for general lighting"
 山形大学 卓越研究教授 **城戸 淳二氏**

17:45~17:50 閉会挨拶
 山形大学 副学長・理事 **小山 清人**

会場までのアクセス

(東京駅からの主なアクセス) -----

- 「神保町駅」AB出口から徒歩3分
- 東京-(丸ノ内線・池袋方面)-大手町-
- (半蔵門線・中央林間方面)-神保町(10分)
- 「竹橋駅」1b出口から徒歩4分
- 東京-(丸ノ内地下中央口より地下道で直結)-
- 大手町-(東西線・中野方面)-竹橋(10分)
- 「車」5分

↓こちらからお申込みください
<https://asp.science-server.com/isoe2012/form.php>

お問い合わせ先: 山形大学工学部 研究プロジェクト支援室
 TEL / **0238-26-3590** FAX / **0238-26-3240** E-mail / **koupjshien@jm.kj.yamagata-u.ac.jp**
 主催 / 国立大学法人山形大学 後援 (予定) / 独立行政法人科学技術振興機構・財団法人山形県産業技術振興機構・米沢市

※この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。